

2017年5月18日

## いすゞ、南アフリカ事業の取組みについて

### -いすゞトラックサウスアフリカ社の完全子会社化及びLCV事業の自社化-

いすゞ自動車株式会社(本社：東京都品川区、社長：片山正則、以下いすゞ)とゼネラルモーターズ・カンパニー(本社：米国デトロイト、CEO：メアリー・バーラ、以下「GM」)は、いすゞが南アフリカ市場での商用車及びピックアップトラック事業の強化を図る目的でGM サウスアフリカ(General Motors South Africa、以下「GMSA」)からいすゞトラックサウスアフリカ(Isuzu Truck South Africa「以下 ITSA」)へピックアップトラック事業を移管することで合意しました。

また、いすゞは、ピックアップトラック事業の移管に先駆け、現在 GMSA が株式の30%を保有する、いすゞの商用車の組立・販売会社、ITSA を完全子会社化し、「ISUZU MOTORS SOUTH AFRICA(仮)」に社名を変更する予定です。

いすゞは、南アフリカ市場で長期的に成長するための基盤を構築するために、今後、更なる商用車及びピックアップトラックの販売、マーケティング、アフターサービスの強化を図ってまいります。

### <会社概要>

会社名	いすゞモーターズサウスアフリカ(仮) ISUZU MOTORS SOUTH AFRICA (仮)
社名変更	2017年6月予定
所在地	南アフリカ共和国 ヨハネスブルク市
代表者	菅原 浩明
主な事業株主	いすゞ：100%
事業内容	南アおよび周辺国向けのいすゞ商用車及びピックアップトラックの組立、販売、アフターサービス。 ピックアップトラックの組立、販売、アフターサービスは、2018年1月以降を予定
資本金	8,000万ランド(約6.5億円)

以上